



Nippon Professional Baseball Organization

Hp: www.npb.or.jp

ココロ動く、未来へ。
スカパー!

2015年6月10日
セントラル野球連盟
パシフィック野球連盟
スカパーJSAT株式会社

5月度「スカパー！ サヨナラ賞」受賞選手発表

セントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー！サヨナラ賞」(協賛:スカパーJSAT株式会社)の5月度受賞選手が決定いたしました。受賞選手には、スカパーJSAT株式会社よりトロフィーと賞金 30 万円が贈られます。

～ セントラル・リーグ 受賞選手 ～

福留 孝介
(阪神タイガース)
3 度目

福留選手は、5月27日(水)阪神甲子園球場で行われた対東北楽天2回戦、0対0で迎えた11回裏、二死走者一塁の場面で、バックスクリーン左へのサヨナラ本塁打を放ちました。

この試合は、阪神先発の藤浪投手が10回無失点と好投し、後を受けた呉昇桓投手も11回表を0点に抑えました。一方、阪神打線も東北楽天投手陣の前に10回まで無得点に抑えられていましたが、福留選手の一打により息詰まる投手戦に終止符が打たれました。

福留選手のサヨナラ本塁打は2014年7月22日の対巨人戦以来、通算4本目。「スカパー！サヨナラ賞」は2014年7月度以来、3度目となり、今回の受賞で両リーグを通じて最多受賞回数となります(2014年には年間大賞を受賞)。

～ パシフィック・リーグ 受賞選手 ～

中川 大志
(東北楽天ゴールデンイーグルス)
初受賞

中川選手は、5月31日(日)コボスタ宮城で行われた対巨人3回戦、3対3の同点で迎えた延長10回裏、先頭打者として打席に入り、2ボール0ストライクから、左翼席へ初のサヨナラ本塁打を放ちました。

この試合は、東北楽天が2点を追う6回に藤田選手の三塁打で同点に追いつき、7回に後藤選手の本塁打で1点をリード、直後の8回に同点とされ延長戦となりました。5月10日に7年目(育成期間含む)で初の本塁打を放った中川選手にとって、このサヨナラ打はプロ入り第3号本塁打で、8回まで力投を見せた先発・則本投手、9回、10回を無失点で切り抜けた松井裕投手に報いる印象的な一打となりました。

月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は、2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」(※トップ&リレー、録画放送を含む)を掲げており、「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。



(参考)過去の受賞選手

【月間「スカパー！ サヨナラ賞」】

2012年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	中村 紀洋 (DeNA)	田中 賢介 (日本ハム)
5月度	森野 将彦 (中日)	A.バルディリス (オリックス)
6月度	和田 一浩 (中日)	M.ホフパワー (日本ハム)
7月度	石原 慶幸 (広島)	柘田 慎太郎 (楽天)
8月度	阿部 慎之助 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
9月度	新井 良太 (阪神)	松井 稼頭央 (楽天)

2015年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	平田 良介 (中日)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	福留 孝介 (阪神)	中川 大志 (楽天)

2013年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	畠山 和洋 (ヤクルト)	浅村 栄斗 (西武)
6月度	M. マートン (阪神)	高橋 信二 (オリックス)
7月度	丸 佳浩 (広島)	嶋 基宏 (楽天)
8月度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
9月度	石原 慶幸 (広島)	片岡 治大 (西武)

【スカパー！ ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞】

受賞年	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
2009年度	亀井 義行 (巨人)	井口 資仁 (ロッテ)
2010年度	天谷 宗一郎 (広島)	小久保 裕紀 (ソフトバンク)
2011年度	長野 久義 (巨人)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
2012年度	和田 一浩 (中日)	中田 翔 (日本ハム)
2013年度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
2014年度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)

2014年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月度	B.エルドレッド (広島)	A.ジョーンズ (楽天)
5月度	梵 英心 (広島)	加藤 翔平 (ロッテ)
6月度	嶺井 博希 (DeNA)	今宮 健太 (ソフトバンク)
7月度	福留 孝介 (阪神)	斉藤 彰吾 (西武)
8月度	J. ロペス (巨人)	田村 龍弘 (ロッテ)
9月度	T. ブランコ (DeNA)	松井 稼頭央 (楽天)

以上